

2021年6月7日承認

2020年度 機親会事業報告

2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、予定されていた活動の自粛を余儀なくされました。卒業生相互の親睦はもとより、研究室との交流連携などの計画された事業は中止を余儀なくされました。

改めて時代に対応した、逆境に強い機親会を模索することとし、機親会ホームページの改編、充実を実施してきました。

1 理事・評議委員会等の開催

- (1) 2020年5月30日に予定していた理事・評議員会は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した
- (2) 役員会を年度内2回（10月3日、12月26日）開催し、次期校友会会長候補者の機親会からの推薦者、次期校友会幹事、次期機親会会長候補者、機親会ホームページ等について検討した。
- (3) 理事会を年度内1回（2021年4月4日）開催し、次期機親会役員・理事候補者について検討した。

2 事業（実施内容）

- (1) 台風19号災害義援金
前年度に機親会会員各位に募った災害募金は、五島育英会に寄付した。
五島育英会より寄付受領書とともに感謝礼状を受領（4月24日）した。
「2019年度台風19号被害に係る機械工学科・機械システム工学科の義援金」
金額 ￥644,500
- (2) 機械系研究室の（産学）連携支援
研究室の活性化、グローバル化の主旨をもとに、研究室学生を対象に、「機親会による国際学会への学生派遣奨学支援」制度（2019年発足）にもとづき、広報した。国内外学会のネット開催、活動自粛下で、次年度以降への期待をすることとした。
- (3) 機親会ホームページの改良更新
機親会の活動はもとより、機械系学科・研究室などの「いま」の情報を発信し、交流の輪を広げるホームページを模索し改良更新した。また継続して、リアルタイムの情報発信できる体制を準備する。

3 事業（母校機械系学生への支援活動）

- (1) フレッシュャーズキャンプへの援助
・2020年4月開催の機械系（機械工学科、機械システム工学科）のフレッ

シャーズキャンプで、新入生に機親会の紹介をかねて、機親会紹介と記念品（機親会名入り設計製図用消しゴム）を贈呈した。新入生に機親会の活動を周知した。

(2) 機親会賞の授与

・2020年度の学位授与式で、機械系2学科から推薦される人物・学業優秀な大学院生および学部学生各1名に、機親会賞（賞状および副賞）を授与した。

・大学院

機械専攻機械工学科領域 藤田雄士 君

機械専攻機械システム工学領域 石川恭匡 君

・学部

機械工学科 小泉佑介 君

機械システム工学科 片山慶人 君

(3) 中止となった活動支援事業

① 機親会奨励賞（奨励金）

・・・学生団体への活動支援（・MITECH RESINNG ・機親会学生会）

② 機械系学科授業への卒業生講師の派遣

・・・卒業生有志を特別講師として、エンジニアとしてのアイデンティティの早期確立を助成する。

③ 機械システム工学科卒業生と現役学生との交流会（MESSAGE）支援

・・・卒業生による基調講演、パネルディスカッション方式による在学時の学業の取組み方などについて卒業生と現役学生の討論交流

* Message : MEchanical System Symposium for all AGE)

以上